

九州大学大学院経済学府経済工学専攻修士課程2年  
申晋俚

8月から今までの三ヶ月、今年の前半と比べて、変化は特にありません。コロナウイルスは未だに流行っている中ですが、自信を持って、積極的に頑張らなければなりません。引き続き、修士論文の作成と学内ボランティア活動などに、毎日充実した生活を送っています。

#### 学業面

今学期に入り、福祉政策ゼミで「貧困経済学」というテキストを中心に学んでいます。3月以来、コロナウイルス拡大の影響で、世界中に経済不況が広がっています。その中で、貧しい人々が以前よりずっと多くなったという現実が顕著ですので、非常に有意義な課題だと思います。とりわけ、格差が拡大しつつあるトレンドに直面しなければなりません。このゼミで、より多くの関連する知識を身につけ、社会の貧困問題に対する解決策を一つでも提供できれば、大変光栄です。

次に、修論の進捗状況を報告させていただきます。8月末に申請していた修論に必要なデータベースが無事に届きました。先生や同研究室の先輩のアドバイスによって、少し研究テーマを変えました。新たなテーマは、高齢者の生活満足度に関する要因分析です。そこで、高齢者の労働意欲と遺産動機はどのように影響するのかについて分析しています。いよいよ来週の木曜日は修士論文の中間発表会ですので、残りの六日間は発表の準備に力を注ぎます。

以前のように、今学期も九大サポートチームに参加しました。チームのベテランとして、新入生を手伝うだけでなく、新人サポーターにも自分の経験をシェアしました。留学生担当の先生からも高い評価を頂き、本当に嬉しかったです。

#### 生活面

奨学金のおかげで、全力で学業とボランティア活動に取り組んでいます。その他、7月以来週に4回程度ランニングをしています。運動することは、様々な健康効果をもたらしてくれます。毎日元気に過ごしていますが、9月に入り、残念なことがいくつかありました。親しかった先輩たちが卒業、帰国し、授業はオンラインのため新しい友達も作れず、寂しい思いをしました。今月の初めには交通事故に遭ってしまい、二週間ほど入院を経験しました。「自分の命は自分で守らなければならない」「安全第一」という言葉を痛感しています。来週、留学生 zoom 会議がありますので、交通安全の重要性などを全員に伝えたいと思います。

2月の面接以来、貴協会の皆様と会えなくて、誠に残念です。いつも支援していただき、お礼申し上げます。紅葉が美しい季節となりましたが、コロナウイルスの1日も早い終息を祈っています。